

株式会社平田牧場 行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

2021年6月1日～2025年5月31日（4年間）

2. 目標と取組内容

目標1：計画期間内の育児休業の取得実績として、男性が1人以上、女性は取得率100%を目指す。

- ◎2021年 6月～ 社員へのアンケート調査、検討開始
- ◎2022年 1月～ 社内用リーフレットの作成及び周知、管理職等を対象とした研修を実施し、男性も育児休業を取得できることを周知することにより、育児休業を取得しやすい職場風土の醸成に努める。
- ◎2023年 4月～ 対象社員に対して、順次説明会を実施する。

目標2：在宅勤務制度の拡充を図る。

- ◎2021年 6月～ 現状の運用実態や課題について実態調査の実施
- ◎2022年 6月～ 在宅勤務の適用条件を再度検討する。
- ◎2023年 4月～ 社内規程の作成及び周知

目標3：子の看護休暇制度の拡充を図る。（子の対象年齢の拡大、取得日数の増加等弾力的な運用）

- ◎2021年 6月～ 社員へのアンケート調査、検討開始
- ◎2022年 4月～ 年次有給休暇取得理由など対象社員等に対する実態調査の実施
- ◎2023年 4月～ 制度の導入、社内規程の周知

株式会社平牧工房 行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境を作ることによって、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和6年4月1日 ～ 令和10年3月31日までの 4年間
2. 内容

目標1：男性の育児休業取得率を10%以上にする。

<対策>

- 令和6年4月～ 全ての部署に対して、出生時育児休業、育児休業制度を再度周知する
- 令和7年4月～ 対象社員へ出生時育児休業、育児休業制度の再周知
- 令和8年4月～ 取得実績を検証し、取得率を上げるよう見直しを行う

目標2：育児休業等を取得しやすい環境作りのため、管理職の研修を行う。

<対策>

- 令和6年4月～ 管理職へのアンケート調査による実態把握
- 令和7年4月～
 - (1) 研修内容の検討
 - (2) 研修の実施